



日本大学山形高等学校

桜華祭通信

2023.9.2

桜華祭へのご来場ありがとうございました！

皆様には、日ごろから本校生徒会活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

過日実施の「令和5年度 桜華祭」に際しましては、4年ぶりの一般公開ということもあり不安もありましたが、多くのご来場をいただき、一日公開ながら1,000名を超えるお客様がお見えになりました。クラス企画・部活動企画・生徒会企画と生徒はそれぞれに工夫を重ねてまいりました。

4年ぶりに活気ある学園祭を取り戻すことができ、大変うれしく思っております。

また、特別文化講演会には、WBC日本代表前監督の栗山英樹様をお招きしました。多忙を極める中で本校のために貴重な一日を割いていただきました。当日の講師入場まで生徒にはもちろん教員にもシークレットにすることで、混乱を招くことなく開催することができました。世界を制する経験を持つ方のお話には含蓄があり、それぞれに伝わるものがたくさんあったようです。生徒諸君のひたむきな眼差しが印象的でした。栗山様からは「奥ゆかしささえ感じる、素晴らしい生徒さんたちでした。大きなパワーをもらいました。」と感想をいただきました。一般の皆様にも聴講いただけなかったため、2日目に講演会の模様を上映いたしました。

桜華祭へのご来場に感謝申し上げますとともに、引き続き、本校生徒会の活動にご支援ご協力のほどをよろしくお願いいたします。次年度の桜華祭でまたお会いしましょう！



桜華祭 特別文化講演会

2023WBC 侍ジャパン 栗山英樹監督 ご来校！



8月26日（土）、学園祭の初日、2023WBCで優勝した侍ジャパンの監督、栗山英樹氏を招いて特別文化講演会が行われました。

2023WBC (WORLD BASEBALL CLASSIC) には、本校OBの中野拓夢選手（阪神タイガース）も侍ジャ

パンとして召集され、WBC 優勝メンバーの一員となりました。

また、本校野球部も出場した第 105 回全国高等学校野球記念大会の開幕試合の始球式を栗山氏が務められたご縁等もあり、今回の講演が実現しました。

サプライズゲストということで、生徒や教員には当日まで講演者も知らされていなかったため、入場の際には驚きのあまりの大歓声、盛り上がりも最高潮になり、講演も最後まで全員が真剣な眼差しで聞き入っていました。

講演で栗山氏は、侍ジャパンにおける「中野選手の存在価値」や、侍ジャパンが一つになり世界一に辿り着けた要因、そして「できるかできないか」ではなく「やるかやらないか」がとても重要であり、自分の可能性を大切にしたいことなど、栗山氏の野球への情熱と WBC 戦士一人ひとりへの誠実な思いをお聞きすることができました。

講演後の質疑応答では、野球部今田歩希前主将が「人生において困難や壁にぶち当たったときに、それを乗り越えるためにはどんなことが一番大切ですか」と質問しました。栗山氏は「艱難（かんなん） 辛苦という言葉があるが、壁に当たっていると自分が感じるときは、自分が成長するチャンス。ラッキーだと自分に言い聞かせて前に進む努力をする。これが大切だ」と述べられました。

多くの熱いメッセージをいただくことができ、夢のようなあつという間の時間となり、有意義な特別文化講演会となりました。

